

戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)  
「光・量子を活用した Society5.0 実現化技術」における  
研究責任者公募の方法、審査基準について(案)

1. 研究責任者公募の方法

- ① 公募実施機関:本課題の管理法人である 国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構(以下、「量研」という。)
- ② 研究責任者の選定  
量研が、研究開発計画に基づき、研究課題、及び研究課題を実施する研究責任者を公募により選定する。選考に当たっての審査基準や審査員等の審査の進め方は、量研が PD、サブ PD 及び内閣府等と相談したうえで決定する。
- ③ 審査について  
審査は、原則として PD、サブ PD 及び外部有識者等が参加する公募審査委員会を量研が設置して行う。応募課題の提案者等(研究責任者、及び主たる共同研究者)の利害関係者は当該課題の審査には参加しない。
- ④ 研究責任者の選定と研究体制の最適化  
公募審査委員会の審議結果を踏まえ、PD、サブ PD 及び内閣府は、研究開発計画を推進するための最適な研究体制について協議する。その了承をもって、量研は採択課題を決定する。採択結果を基に、推進委員会と相談の上、研究開発計画を改定する。

2. 審査基準

- ① SIP の趣旨に合致していること
- ② 「光・量子を活用した Society5.0 実現化技術」課題の趣旨に合致していること
- ③ 研究課題の目標及び計画が妥当であること
- ④ 実用化・事業化への戦略が妥当であること
- ⑤ 研究開発の実施体制、予算、実施規模が妥当であること